

Great Little Town ASHIYA

広報

あしや

1993年 3月1日号
(平成5年)

No.630

毎月1日・15日発行

発行／芦屋市役所(公聴広報課)

☎0797-31-2121

〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号

芦屋市の人口と面積

〈平成5年2月1日推計人口〉

人口総数	87,156	世帯数	33,351
男	40,718	面積	17.31km ²
女	46,438		

わんだふる
お母さん
1 88,000

人が大好き!!

ますだ ようこ
増田 陽子さん
青少年育成愛護委員
春日町在住

監修／大森一樹(映画監督) 撮影／山口 宏(写真家)

「夜の街で子ども達に声をかけると、はじめは『うるさい』という顔をしますが、何回か続けるうちに少しずつこちらを見る表情が違ってきます。子どもは自分を見守ってくれる人がいると思うだけで変わります」

ひと言ひと言、さとするような話しぶりの中に温かさを感じ。ほっそりとした身体から、旺盛な熱意とエネルギーがあふれてくる。

芦屋市青少年育成愛護協会は小、中、高の各学校の父母会から選出された役員を含め、百四十人もの班員からなるボランティア組織である。

目的は青少年の健全育成。つまり少年の非行を未然に防ぐことにある。市内パトロールでは、昼下がりの公園で時間をつぶしている少女の話を聞き、深夜スニーカーの前でたむろする少年たちに声をかけ、街灯が消えていなかチェックする。「愛護だより」を月に一回発行しているが、地を這うようなその活動を知る人はすくない。

増田さんは会の潤滑油としての役割をになうとともに、パトロールや班会議にも参加、青少年センターの二階にある愛護センターには毎日顔をだす。

ご主人と成人された二人の子どもさんの四大家族。「情におぼれやすく、のめりこむタイプなので、家のことをないがしろにしないようにと心がけています」

息子さんの小学校入学と同時に愛護活動にかかわってきた。その誠実な姿勢がかわれ保護司に推薦された。鑑別所から出てきた子どもが、再び過ちを犯すことのないよう観察、指導する仕事だ。

増田さんは声を大にしていう。

「非行に走る子どもたちこそ、人一倍傷つきやすいやさしい心をもっているのです。多くの子が愛情に飢えています。あたたかい目で見守ってください」

更生の道歩んでいる青年が、会うたびに髪形や服装があらたまり社会人として生きようとしている。そのひたむきな姿をみるのが何よりうれしい。

人権擁護委員として、市民相談室で月に二回相談を受けるほか、スポーツ指導委員として母親や子どもたちに学生時代から続けていたバレーボールの指導も行う。

社会を根っこで支える人に心からの感謝をささげたい。

(文章・グループ 芦文)

市内在住外国人に関する意識調査結果報告

昨年の秋に実施した「市内在住外国人意識調査」の結果がまとまりました。今回の調査は、芦屋市の外国籍住民を対象に、その生活者としての意識を幅広く把握するためのもので、この種の調査は西日本では初めてで、主に基礎的なデータ把握に重点を置いています。回収率も約50パーセントに達し、具体的な意見や提案を数多くいただきました。

市の施設について

市の施設の利用については、全く利用経験のない方は全体の35.8%を占め、市の施設を利用するにあたっての要望としては、「申し込み方法をわかりやすくしてほしい」(27.0%)「施設の場所をわかりやすくしてほしい」(25.1%)、「英語などの説明をうけられるようにしてほしい」(20.5%)という意見がありました。

市の施設に必要な機能として求められているのは、「法律や困りごとの相談ができる」が36.8%と最も多く、ついで「情報の収集、提供などができる」が30.9%でした。自由記述欄にも、外国人のための生活相談やいろいろな行政サービスの情報を提供してほしいなどの声がありました。

芦屋市に対する評価

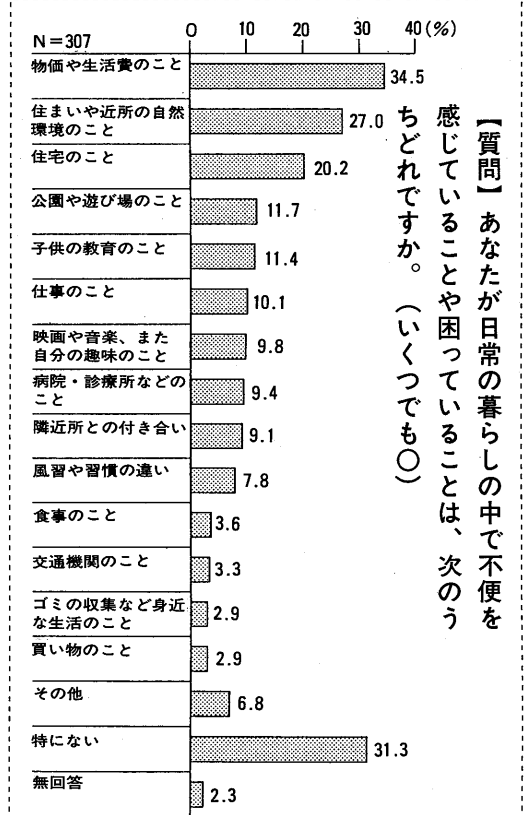
まず、芦屋市に対するイメージとして、「やすらぎ、くつろぎがある」(56.0%)、以下「しゃれている」(34.2%)、「個性がある」(27.0%)「国際性がある」(26.7%)となっており、芦屋市の住みやすさの評価としては、「非常に住みやすい」(22.8%)、「住みやすい」(61.6%)で、「住みやすい派」が全体の84.4%を占めており、その主な理由としては、「通勤・通学に便利」(75.7%)「買い物が便利」(58.7%)が挙げられます。一方、住みにくいと回答された方の主な理由としては「物価や住居費が高い」(85.3%)が大半を占めています。

真の国際文化住宅都市をめざして

今回のこの調査を第一歩として、今後芦屋市で生活を営む外国籍住民の規模や構成は、平成6年夏に開港予定の関西新空港とともに大きく変化していくことが予想されます。今後市内の外国籍の住民がそれぞれ芦屋市における自分や自分たちの生活をどのように認識し、どのようなイメージでとらえているか、またどのようなニーズを持っているかを把握していくために、このような調査は不可欠であると思います。そのためには次回からの調査方法も工夫し、外国籍に住民の意識を的確に把握し芦屋市における国際化施策に反映できるようなものにしていきたいと思っています。



昨年のさくらまつり風景



(『芦屋市在住外国人意識調査報告書』図1-23)

モンテベロ市への学生親善使節募集

- ▼期間：七月下旬から約一カ月間
- ▼資格：派遣する時点において、本市に三年以上在住する高校生以上の学生(大学院生除く)で、海外生活(通算三カ月以上)の未体験者
- ▼定員：二人
- ▼費用：パスポート取得費と傷害保険のみ本人負担、それ以外は主催者側が負担
- ▼申し込み：三月一日(月)までに、芦屋姉妹都市協会事務局(国際交流課内、☎38-2008)へ
- ▼選考試験：(第一次)三月二十日(主)作文(英語)、(第二次)三月二十八日(日)面接(英語・日本語)



昨年度の学生親善使節の小西春樹さん、西園寺麻子さんと前市長グラスマン氏一家

日常生活について

まず、日常生活上の不便点や困っていることについては、「物価や生活費のこと」(34.5%)「住まいや近所の自然環境のこと」(27.0%)、「住宅のこと」(20.2%)などの住環境面で不便を感じたり、困ったりしている人が多く、また「公園や遊び場」(11.7%)、「映画や音楽、また自分の趣味のこと」(9.8%)でも不便を感じる人もいました。

日常のつきあいの相手は、日本人が51.5%と過半数を占める一方、日本人とのつきあい程度を見ますと、「あいさつする程度」が51.5%で、全体的にあまり深くないつきあい方が多いように見受けました。医療サービスに関しては、「満足派」は6割以上を占める反面、「診療までの待ち時間が長い」(71.7%)、「言葉がわからない」(26.3%)など「不満派」も全体の3分の1程度を占めています。

110番や119番の緊急の連絡先については、全体で2割近くが知らないという回答し、中でも欧米・オセアニア系の方は約半数以上が知らないということでした。さらに「災害に備えてまったく準備していない」世帯がほぼ半数を占めています。

日本語能力については、国籍別に見ますと、中国系、韓国・朝鮮系の

方は、「日常生活に不便がない程度」を有するのに対し、ヨーロッパ系や北米系の方は、〈聴く・話す〉の能力では、約7割の方が、「日常生活に不便がない程度」の能力を有しますが、〈書く〉能力では、半数程度の方が日常生活に不便をきたしている状況です。

行政サービスについて

市役所への訪問は、「いろいろな手続きのため」が94.1%とほぼ全員が回答しており、「困りごとなどの相談のために行った」(5.5%)などで訪れる人は極めて少数でした。また市の窓口を利用して感じたことは、「非常に満足した」、「満足した」などの「満足派」が92.5%を占め、「不満派」は6.8%にすぎないという結果でした。

また、参加してみたい市の住民サービスについて、参加意向の高い活動については、「市民祭りなどのイベント」(40.7%)、「文化・芸術活動などのイベント」(33.9%)などであり、北米系を除く各国籍のかたは「市民祭りなどのイベント」への参加意向が高いですが、北米系のかたは「文化・芸術活動などのイベント」への意向が比較的高いという傾向があります。

Copies of the report on the " '92 Survey of Ashiya Foreign Residents" in Japanese and those of the abridged version in English are now available at the International Exchange Section of the City Hall (2F South Wing). For further information, please call the International Exchange Section (☎38-2008).

「芦屋市在住外国人意識調査報告書」および英語ダイジェスト版は国際交流課にあります。お問い合わせは、市長室国際交流課(☎38-2008)へ。

ベビー・キープを設置しました



市役所では、赤ちゃん連れのお母さん方に安心してトイレを利用していただけよう、赤ちゃん専用のコーナー椅子を設置しました。場所は北館一階と四階、それに南館一階と地下一階で、合計四カ所の女性用洋式トイレです。表示していただき、すてご利用ください。(☎2013) 管財課管財係

第12回ふれ愛シネサロン
映画「ふるさと」
原作/平方浩介
監督/神山征二郎
出演/加藤 嘉、長門裕之、
榎山文枝、岡田奈々 他
3月10日(水)
図書館 13:30~
上宮川文化センター 18:30~
3月11日(木)
市民センター 10:00~
打出教育文化センター 13:30~
青少年センター 18:30~
(入場無料)
僕の村が
日本地図から
なくなる
問い合わせ●同和調整課(☎38-2055)

高齢者バス運賃割引証を切り替え 阪急バス運賃半額助成

3月15日から3月31日まで、70歳以上のかたを対象にした阪急バス料金が半額になる「高齢者バス運賃割引証」を切り替えます。現行の割引証(うぐいす色)は3月31日で有効期限が切れますので、新しい割引証(ピンク色)と交換します。●切り替え場所…本庁舎北館玄関ロビー。割引証は、高齢者の地域活動や趣味・スポーツなど社会参加を促進するために発行するもので、70歳以上でまだお持ちでないかたは、健康保険証など身分を証明できるものを持参してください

●対象者…平成5年4月1日現在で70歳以上のかたで、市内に居住し、住民基本台帳に記載されているかた●引換期間…3月15日(月)から3月31日(水)まで(第4土曜日および日曜・祝日を除く)●受付時間…9時~17時(土曜日は正午まで)●利用範囲…阪急バスの市内運行全区间(市外の有馬、苦楽園方面への往復にも利用できます)●利用方法…下車時に割引証を提示し、料金の半額をお支払いください。なお、4月2日以降に70歳になるかたは、誕生日当日に発行できますので、高年福祉課窓口⑨までお越しください。

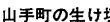
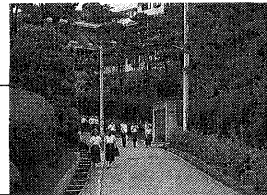
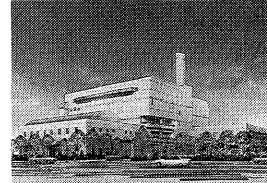
問い合わせ●高年福祉課(☎38-2044)

春休み子ども映画会
ハックルベリーの冒険
●日時…3月25日(木)、
14時~●会場…上宮川
文化センター3階ホール
(入場無料)

春休み子ども人形劇
●日時…3月31日(水)、
14時~●会場…上宮川
文化センター3階ホール
●公演…人形劇団
「しゃぼんだま」
(入場無料)
児童センター(☎22-9229)

3月13日(土) 9:50~11:00 / フリスビーを使
て、何投でゴール
●会場…川西運動場●対象… 投げ入れるかを競う
市内在住・在勤・在学のか めで、年齢や性別にた
た●参加料…無料●定員 係なく誰でも簡単に楽し
60人(先着順) るニュースポーツです。
申し込み●体育館・青少年センター体育係(☎31-8228)

平成5年度の主な事業

施策の柱	主 な 事 業 名	予 算 額	事 業 の 内 容	
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇学校園研究指定事業	365万円	●研究学校園を指定し、基礎学力の充実を図ります	
	◇教員の資質向上	1,235万円	●教員の国内、海外派遣研修や教科研究講座、一般教養講座等を開催し、教員の資質の向上を図ります	
	◇ポリカーボネート製食器の導入	907万円	●給食用食器をアルマイト製からポリカーボネート製食器に取り替えます	
	◇市立中・高校生の海外派遣	774万円	●高校生3名、中学生は各校2名をアメリカへ体験学習に参加させます	
花 と 緑 で い っ ぱ い の ま ち づ く り	◇(仮称)総合スポーツセンター建設事業	12億6,253万円	●(仮称)総合スポーツセンター建設の実施設計、用地の一部取得等を行います	
	◇緑化推進事業	4億3,278万円	●歩道の植栽工事、精道中学校の植樹、仲ノ池緑地・甲南公園等を整備します	
		200万円	●生け垣等助成の限度額を20万円に増額します	
		395万円	●市民農園を岩園町に1カ所増やします	
ひ と に や さ し い 環 境 づ く り		1,500万円	●業平町にちびっ子広場を1カ所新設します	
	◇道路案内板の設置	1,400万円	●公共施設等への道路案内板を年次的に設置します	
	◇駐輪場・駐車場の整備	8億円	●ラポルテ北側部分の山手幹線地下に自動車駐車場を建設します	
		1億500万円	●平成5年度～平成7年度は、第1期工事として146台分の駐車場を建設します	
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り		12億322万円	●平成5年7月 J R 芦屋駅南側の上宮川町に、民営の自転車等駐車場が完成します(駐車場台数…自転車824台 原付87台)	
	◇環境処理センターの施設整備	57億9,257万円	●平成6年3月 市役所北側広場に自転車等駐車場が完成します(駐車場台数…自転車896台 原付183台)	
	◇市街地再開発事業	94億1,500万円	●ごみ焼却施設は、平成7年8月に完成の予定です	
		24億6,187万円	●J R 芦屋駅北側に建設中の大原第1地区施設建築物は、平成5年秋に完成予定です	
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇街路整備、道路の改良	8億5,518万円	●ラポルテ北側の大原第2地区は組合施行で、店舗・住宅、広場、自転車等駐車場を建設します	
	◇霊園整備拡張事業	1億9,589万円	●平成6年夏に完成の予定です	
	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円	●中央線や防潮堤線の街路事業のほか、道路や歩道も年次的に改良・改修を行います	
	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円	●平成5～6年度に造成工事を行い、平成7年度に供用開始する予定です	
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円	●呉川町に建設を予定しています	
	◇障害者配食サービス(")	63万円	●潮見町に建設します。平成7年3月に完成の予定です	
	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円	●今秋実施に向け、認可申請と要員の確保を進めます	
	◇延長保育	120万円	●平成5年4月から、重度障害者で、食事の用意が困難な方を対象に実施します	
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇1歳児健康診査の実施	419万円	●福祉公社のホーム・ヘルパー、ソーシャルワーカー等の人員の充実を図ります	
	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円	●平成5年4月から、民間の「芦屋こぼと保育園」で実施します	
	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円	●平成5年4月から、市立芦屋病院、市内小児科で無料健康診査を実施します	
	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円	●患者サービスの向上を図るため、南病棟の大規模改修を行います	
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇国際シンポジウムの開催	922万円	●国際交流活動を積極的に進めます	
	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円	●姉妹都市交流、国際交流指導者養成、外国語講座、国際理解講座などを実施します	
	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円	●パネリストには、海外や国内から著名な方をお招きして開催します	
	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円	●日本伝統俳句協会と共催します	
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円	●芦屋ゆかりの作家を中心とした特別展や、他の美術館等との共同企画による特別展等を計画しています	
	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
	◇障害者配食サービス(")	63万円		
	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇延長保育	120万円		
	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円		
	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円		
	◇国際シンポジウムの開催	922万円		
	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円		
	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円		
	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円		
	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
	◇障害者配食サービス(")	63万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
	◇延長保育	120万円		
	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円		
	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円		
	◇国際シンポジウムの開催	922万円		
	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円		
	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円		
	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円		
	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇障害者配食サービス(")	63万円		
	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
	◇延長保育	120万円		
	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円		
	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円		
	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円		
	◇国際シンポジウムの開催	922万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円		
	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円		
	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円		
	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
	◇障害者配食サービス(")	63万円		
	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
	◇延長保育	120万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円		
	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円		
	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇国際シンポジウムの開催	922万円		
	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円		
	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円		
	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円		
	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
	◇障害者配食サービス(")	63万円		
	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇延長保育	120万円		
	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円		
	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円		
	◇国際シンポジウムの開催	922万円		
	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円		
	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円		
	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円		
	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
	◇障害者配食サービス(")	63万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
	◇延長保育	120万円		
	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円		
	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円		
	◇国際シンポジウムの開催	922万円		
	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円		
	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円		
	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円		
	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇障害者配食サービス(")	63万円		
	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
	◇延長保育	120万円		
	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円		
	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円		
	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円		
	◇国際シンポジウムの開催	922万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円		
	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円		
	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円		
	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
	◇障害者配食サービス(")	63万円		
	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
	◇延長保育	120万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円		
	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円		
	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇国際シンポジウムの開催	922万円		
	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円		
	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円		
	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円		
	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
	◇障害者配食サービス(")	63万円		
	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇延長保育	120万円		
	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円		
	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円		
	◇国際シンポジウムの開催	922万円		
	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円		
	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円		
	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円		
	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
	◇障害者配食サービス(")	63万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
	◇延長保育	120万円		
	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円		
	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円		
	◇国際シンポジウムの開催	922万円		
	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円		
	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円		
	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円		
	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇障害者配食サービス(")	63万円		
	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
	◇延長保育	120万円		
	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円		
	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円		
	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円		
	◇国際シンポジウムの開催	922万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円		
	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円		
	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円		
	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
	◇障害者配食サービス(")	63万円		
	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
	◇延長保育	120万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円		
	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円		
	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇国際シンポジウムの開催	922万円		
	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円		
	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円		
	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円		
	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
	◇障害者配食サービス(")	63万円		
	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇延長保育	120万円		
	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円		
	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円		
	◇国際シンポジウムの開催	922万円		
	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円		
	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円		
	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円		
	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
	◇障害者配食サービス(")	63万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
	◇延長保育	120万円		
	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円		
	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円		
	◇国際シンポジウムの開催	922万円		
	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円		
	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円		
	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円		
	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇障害者配食サービス(")	63万円		
	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
	◇延長保育	120万円		
	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円		
	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円		
	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円		
	◇国際シンポジウムの開催	922万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円		
	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円		
	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円		
	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
	◇障害者配食サービス(")	63万円		
	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
	◇延長保育	120万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円		
	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円		
	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇国際シンポジウムの開催	922万円		
	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円		
	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円		
	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円		
	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
	◇障害者配食サービス(")	63万円		
	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇延長保育	120万円		
	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円		
	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円		
	◇国際シンポジウムの開催	922万円		
	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円		
	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円		
	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円		
	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
	◇障害者配食サービス(")	63万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
	◇延長保育	120万円		
	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
	◇市立芦屋病院南病棟の改修	3億4,130万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇(仮称)芦屋市国際交流協会の設置助成	1,068万円		
	◇国際交流事業の充実(協会事業)	220万円		
	◇国際シンポジウムの開催	922万円		
	◇国際俳句シンポジウムの開催	100万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇美術博物館での特別展の開催	6,770万円		
	◇(仮称)総合福祉センター基本設計	6,800万円		
	◇第2特別養護老人ホームの建設	1億920万円		
	◇訪問看護事業(福祉公社事業)	1,262万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り	◇障害者配食サービス(")	63万円		
	◇ホーム・ヘルパーの充実(")	6,780万円		
	◇延長保育	120万円		
	◇1歳児健康診査の実施	419万円		
こ こ ろ ゆ た か な 人 づ く り				

ご・あ・ん・な・い

募 集

子育てアドバイザーおよびアシスタント

〈アドバイザー〉●定員…1人●資格…教員、保母、看護婦、保健婦のいずれかの免許を有し、35歳～50歳くらいまでの子育ての経験のある人。週4日程度勤務できるかた●給与…177,000円

〈アシスタント〉●定員…2人●資格…35歳～50歳くらいまでの子育ての経験のある人。事業の補助として週2日程度勤務できるかた●時給…900円

希望者は、3月12日(金)までに教育委員会社会教育文化課(精道町7-6 ☎38-2091)へ履歴書を持参または郵送ください。

臨時講師の登録

初任者研修のための非常勤職員など、臨時講師の登録を受け付けています。
●資格…小学校、中学校教諭普通免許状の所持者、または平成5年4月1日までに取得見込みのかた●問い合わせ…教育委員会教職員課 (☎38-2003)

少年消防クラブ員

●定員…10人(先着順)●資格…市内在住小学3～5年生(平成5年4月以降)●締め切り日…3月19日(金)●問い合わせ…消防本部予防課 (☎32-2345)

すくすく学級保母

●採用人員…1人●内容…早期療育訓練事業「すくすく学級」での保育●条件…嘱託職員●応募締め切り…3月10日(水)●申し込み…福祉課障害福祉係 (☎38-2043)へ

兵庫県障害者職業能力開発校生

●科目…メカトロニクス科・プログラム科など●資格…身体障害者手帳所持●受け付け…3月10日(金)までに公共職業安定所へ●問い合わせ…兵庫県職業訓練校(伊丹市東有岡 ☎0727-82-3210)

平成5年度兵庫県立武庫高等学校生

●資格…中学卒業者か同等以上の学力のある人(年齢制限なし)●願書受付期間…3月29日(月)～4月1日(木)●提出先…武庫高等学校本館2階事務室●学力検査…4月6日(火)●問い合わせ…兵庫県立武庫高等学校(宮川町6-3 ☎22-0341)

おしらせ

ワイヤーバスケットつり鉢教室

●日時…3月18日(木)9時30分～11時30分●会場…緑化協会事務所●費用…2000円●定員…20人●申し込み…電話で10日(水)までに緑化協会 (☎38-2103)へ

松竹梅と雑木の植え替え法を教えます

●日時…3月12日(金)13時～15時●会場…緑化協会事務所●費用…無料●定員…20人●申し込み…電話で10日(水)までに緑化協会 (☎38-2103)へ

図書館の催し

〈金曜シネサロン〉ヒッチコック特集
●日時…5日、12日、19日、26日いずれ

も13時30分～●会場…図書館2階集会室〈折り紙教室〉

●日時…3月10日(水)10時～12時●会場…図書館2階集会室●対象…成人●講師…鷹岡満寿子氏、段谷貞子氏●持ち物…折り紙、はさみ、のり

〈こどもおはなしの会〉

●日時…毎週土曜日14時～(1年生以上)14時30分～(3年生以上)

〈大人が楽しむおはなしの会〉

●日時…3月17日(水)10時～12時●対象…成人●定員…30人(予約制)

問い合わせは、図書館(☎31-2301)へ

〈打出ぶんしつこどもおはなしの会〉

●日時…3月6日(土)15時～15時30分●会場…打出教育文化センター●問い合わせ…図書館・打出分室 (☎38-7220)

芦屋こども歴史散歩

●日時…3月13日(土)13時～16時●場所…芦屋川西岸に沿って開森橋～水車谷堰堤付近まで●講師…近藤浩文氏●費用…無料●定員…40人●申し込み…6日(土)までにはがきで美術博物館文化財係(伊勢町12-25 ☎31-9066)へ

タクシー運賃割引について

身体障害者手帳および療育手帳をお持ちのかたのタクシー運賃は、今後手帳を提示するだけで割引を受けられるようになりました。なお、従来どおり1割引です。問い合わせは、福祉課障害福祉係 (☎38-2043)へ。

母子家庭等特別相談

●日時…3月16日(火)10時～15時●会場…市福祉事務所●内容…母子家庭や寡婦等を対象に相続・離婚など女性弁護士の法律相談●申し込み…3月10日(水)までに福祉課保護・母子福祉係(☎38-2042)へ

痴呆性老人相談

●日時…3月10日(水)14時～16時●会場…福祉会館●内容…専門医による助言、託老ルームの利用法など●問い合わせ…社会福祉協議会 (☎32-7530)

老人健康相談

●日時…3月25日(木)14時～16時●会場…福祉会館●内容…専門医師による相談助言●問い合わせ…社会福祉協議会 (☎32-7530)

第5回高齢者「会食懇談会」

●日時…3月27日(土)12時～●会場…老人福祉会館●対象…市内70歳以上のかた●会費…500円●定員…50人(先着順)●内容…会食・懇談とアトラクション●問い合わせ…社会福祉協議会(☎32-7530)

高齢者囲碁・将棋大会

●日時…将棋3月27日(土)、囲碁3月28日(日)、10時～●会場…老人福祉会館●対象…市内60歳以上のかた●会費…400円(昼食含む)●定員…50人(先着順)●申し込み…4日(木)から社会福祉協議会(☎32-7530)へ

障害者とのふれあいの集い

●日時…3月30日(火)9時30分～●行き

先…市内名所・しあわせの村●対象…身体障害者・療育各手帳所持者の18歳以上のかた。70歳以上付き添い要●会員…500円●定員…80人(先着順)●申し込み…8日までに電話で社会福祉協議会(☎32-7530)へ

私・国立小・中学校就学者の届け出

市立または国立の小・中学校へ入学されるかたは、事前の届け出が必要です。入学承諾書と印鑑を持って教育委員会総務課(☎38-2085)へお越しください。

平成4年度スポーツ講演会

●日時…3月12日(金)18時～●会場…体育館・青少年センター●会費…無料●定員…100人(先着順)●内容…動きゆく世界のスポーツ・フォア・オール●講師…池田勝氏(大阪体育大学大学院教授)●申し込み…8日(月)までに体育館・青少年センター体育係(川西町15-3 ☎31-8228)へ

青少年野外活動センターあしや村開村

●期間…5月1日(土)～10月31日(日)●対象…市内在住・在学・在勤者●申し込み…2カ月前～1週間前までに体育館・青少年センター青少年育成係(☎22-0358)へ

国民年金保険料の納め忘れはありませんか

保険料をまだ納めていないかたは、早急に納付してください。
納め忘れますと、将来いろいろな不利益が生じることがあります。
また、20歳以上の学生のかたは、就職して厚生年金や共済組合に加入されると国民年金の喪失届が必要です。
資格喪失届が送付されましたら、該当するかたは記入のうえご返送ください。
問い合わせは、保険年金課年金係 (☎38-2036)へ。

観光イラストマップ制作協賛団体の募集

芦屋観光協会では、観光関連企業の協賛を得て「芦屋観光イラストマップ」を作成しています。協賛ご希望のかたは、経済課商工観光係 (☎38-2033)へ。

寄 付

(敬称略) 12/24～2/9

保健福祉部総務課取り扱い分

〔社会福祉のために〕▷3000円、匿名▷1万円、匿名

〔老人福祉のために〕▷10万円、東洋理研株式会社▷10万円、大井邦夫▷10万円中村光子▷50万円、岩本康雄

〔障害福祉のために〕▷3万円、匿名

社会福祉協議会取り扱い分

▷4000円、M・N▷10万円、塩田真一▷1万円、大沼智代▷927円、匿名

日赤芦屋市地区取り扱い分

〔雲仙岳噴火災害義援金〕▷16000円、匿名

養護老人ホーム和風園取り扱い分

▷1万円、中芦屋松寿会

美術博物館取り扱い分

▷美術品1点、芦屋ライオンズクラブ

ご寄付ありがとうございました。
ご趣旨を生かした運用をはかります。



ごみ減量化・資源化にむけての行動計画づくりへ協議会で話しあう

芦屋市ごみ減量化・資源化推進協議会は、十一月十八日に第三回会議は、二月十九日に第四回会議が開催され、ごみ減量化・資源化にむけた行動計画について話しあわれました。

芦屋市自治会連合会、芦屋市環境衛生協会、芦屋市消費者協会およびアスパップ・レディから、それぞれ提言を受けたものをまとめ、具体的

に④すでに実施済みのもの⑤実施できるもの⑥実施するには種々な問題があるものに分けて、どうすればよいか、各委員による率直な意見交換が行なわれました。

第五回会議以降にひきつづきこの問題について話しあい、協議会として、行動計画という形でまとめていきます。

3・4月 大型ゴミの収集日

町 名 ・ 地 域	3月	4月
山芦屋・西山・西芦屋	22	19
朝日ヶ丘	23	20
伊勢・竹園・浜芦屋・松浜	24	21
月若・三条・平田・奥池地区	25	22
茶屋・大桝・公光・兼平・上宮川	26	23
宮塚・平田北	27	24
楠・春日	1 29	26
六麓荘・岩園	2 30	27
船戸・松ノ内・清水・前田	3 31	28
山手・奥山・三条南	4	1 29
東山・東芦屋	5	2 30
打出小槌・若宮・打出	6	3
大東・呉川	8	5
翠ヶ丘	9	6
南宮・西蔵	10	7
大原・親王塚	11	8
津知・川西・精道・宮川	12	9
浜	13	10
高浜1～4	15	12
高浜5～9	16	13
若葉1～3・緑	17	14
若葉4～7	18	15
浜風・新浜	19	16
潮見	20	17

平成4年度 手作り教室

『おもしろ紙ねんど作り』

□日 時 ①3月29日(月) 午前10時～12時
②3月31日(水) 午前10時～12時

□会 場 体育館・青少年センター
□内 容 紙ねんどを使った作品の製作
□講 師 姫路市立谷内公民館長 永濱 満氏
□対 象 市内在住・在学の小学校3～5年生
□定 員 30人(応募者多数の場合は抽選)
□参加費 300円



●はがきに手作り教室参加希望、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、学校名、学年を記入のうえ3月17日(水)までに、体育館・青少年センター青少年育成係(川西町15-3 ☎22-0358)へ。

3月●阪神間のイベント情報

〔尼崎市〕ふるさと尼崎絵画展/3月20日～28日/10:00～18:00/無料/総合文化センター美術ホール4階/06-489-6384 〔西宮市〕常設展・日本画一新収蔵品含むー/1月7日～3月28日/10:00～17:00/一般200円ほか/西宮市大谷記念美術館/0798-33-0164 〔伊丹市〕アーベントコンサートVol.34「楽しい打楽器とマリンバアンサンブル」/3月19日/18:30/前売1500円ほか/ラスタホール/0727-81-8877 〔宝塚市〕宝塚ライトミュージックコンサート/3月28日/18:00/前売1000円/ペガ・ホール/0797-84-6192 〔三田市〕公民館まつり/3月12日～14日/9:00～17:00/無料/三田市中央公民館/0795-63-2991 〔猪名川町〕枝雀一門会/3月20日/13:30/有料/文化体育館イナホール/0727-66-7400

芦屋レクスポまつり'93

ニュースポーツや各種健康体操の紹介とスポーツクイズを取り入れたチャレンジラリー形式で行います。仲間同士やファミリーなどでぜひご参加ください。

◇と き 3月13日(土)

13:00～16:00

◇ところ 体育館・青少年センター

◇プログラム

①ニュースポーツの紹介と体験～チャレンジラリー形式～
バンパープール・クロリティー・ローンボウルス・シャッフルボード・トランポックス・ペタンク



②ハーフトタイムゲーム・ユニホック③スポーツクイズ
◇問い合わせ…体育館・青少年センター(☎31-8228)へ

市民のひろば

なにこ…なぜ?

救急車のサイレンの音を小さく

救急車のサイレンですが、夜も昼と同じように大きな音を出して走っているのが、びっくりして目がさめることがあります。夜にはサイレンの音を小さくすることができないのはなぜですか。

(ご報告)

救急車のピーポーサイレンの音を夜には小さくできないかということですが、救急車として走る場合には、赤色灯とサイレンの音量についての規定があり、それより低くすることができません。また、救急患者を病院等に搬送するときには、交通の安全上、また一刻も早く運ばなければならぬという義務があります。

病院が近づきますとサイレンを止める場合もあります。何分にも事態が救急ということでご理解をお願いいたします。

貸し農園の増設を

市民への貸し農園の現状はどうなっているのですか。

(ご報告)

平成四年五月、岩園町に一方所設けました。非常に人気が高く、三十一区画に対して百五十数人の申し込みがあり抽選で決めさせていただいた状況です。来年度も、三十区画程度をもう一方所開設するよう計画中で、早ければ四月にも募集する予定です。(平成四年度地区懇談会より)



無病息災を願って

“どんど焼”

高浜町 清水 恵美子

「小正月」の一月十五日、浜風コミュニティ・スクールが、浜風小学校の校庭でどんど焼大会を行いました。

「どんど焼」とは、竹で組んだヤグラに門松、しめ飾り、しめ縄、書き初めなどを入れて焼き、一年間の無病息災を願う、日本の伝統行事です。

私たち芦屋浜に住む住民は、高層住宅に住む人が多く、庭のある家が少ないので、しめ飾りを焼く場所もなく、人によっては真空パイプラインにごみと一緒に投入し、心苦しい思いをするかたもおられました。当日は、焼きいもを作ったり、ぶ

た汁に舌つづみをうち、大人も子どもも楽しい日を過ごしました。
来年は、もっと輪が広がり、市内の年中行事にしたいと願っています。

わたしの伝言板

体育協会スポーツ講演会

日時：3月3日、16時30分
会場：体育館・青少年センター
演題：スポーツと文化 講師：表孟宏氏

市民ハイキング

日時：3月7日、7時10分雨天決行
集合場所：JR芦屋駅改札口前
行き先：比良、武奈ヶ岳、約15キロ、中級向け
会費：2700円
問い合わせ：大山(011923)

子育てを考える親の会

日時：3月11日、9時30分
会場：市民センター211室
連絡先：上田(026264)

社会福祉セミナー

日時：3月13日、16時
会場：芦

さとふ自然探訪

春、さきがけの花と蝶

万葉植物アセビと春のみ現れる蝶

「吾背子に 吾が恋ふらくは 奥山の馬酔木の花の 今 盛りなり」
万葉集巻十

三月ともなると、芦屋の奥山にも純白のアセビの花が目立つようになり、春にさきがけ、鈴蘭を群がり咲かせたような姿のこの花は、昔から人びとに愛され、万葉の秀歌にとどめられている代表的な花の一つです。

特に、六甲山系は酸性土壌からできているので、酸性を好むツツジ科のこの植物の生育に適しており、少し湿気のあるところには多く見られます。城山付近をはじめ、奥池周辺等にもたくさん生育しています。ま

春の蝶 コツバメ



アセビの花 (奥池にて)

た、土壌割方面から東お多福山への登山道の途中には、見事なアセビの純林が見られます。
アセビは、馬酔木と書くように、有毒植物で、馬などがこの葉を食べると酔ったようになって苦しむといわれています。奈良公園付近には、アセビがたくさんあるのですが、これは、シカが有毒であることを知って食べていないため、どんどん増え

芦っ子

ぐうぐうぐう
熊は 寝ている
ぐうぐうぐう
ぽかぽか土を待ちながら
りすは 寝ている
ぐうぐうぐう
ツバメが鳴くのを待ちながら

かえるは 寝ている
ぐうぐうぐう
雪どけ水を待ちながら
草木は 寝ている
ぐうぐうぐう
南の風を待ちながら
山手小学校 五年 武田 義史



婦人健康体操会員募集

費用…会費のほかにスポーツ保険料有 注意…体育館剣道場では専用シューズを使用

名 称	練習日	会 場	対 象	会 費	問 合 せ
グランドブル	14日曜日	集会所	若年不問	月1000円	小田 012804
水 仙 会	10日曜日	剣道場	若年不問	月600円	紀村 0268
ク ラ ブ	13日曜日	剣道場	若年不問	月600円	松雪 04830
グランドブル	14日曜日	剣道場	若年不問	月600円	遠藤 05658
ク ラ ブ	10日曜日	剣道場	若年不問	月600円	北川 01949
グランドブル	13日曜日	剣道場	若年不問	月600円	北川 01949
グランドブル	14日曜日	剣道場	若年不問	月600円	北川 01949

少年少女バドミントン大会

日時：3月14日、9時～15時
会場：体育館・青少年センター
競技：シングルス・ダブルス・ナメント
対象：市内在住の小学生
費用：無料 申し込み：3月5日まで 併和(021597)へ

富田碎花研究会

日時：3月18日、14時
会場：市

たといわれています。万葉人がアセビの花に目を向けたのは、案外そんなところに隠された秘密があったかも知れません。
さて、春はいよいよ昆虫たちの活動の季節です。とりわけ蝶は、春の訪れをいち早く告げてくれます。春の蝶の代表は、春の女神といわれるギフチョウですが、この蝶は残念ながらずつと昔に表六甲から姿を消してしまいました。芦屋の春の蝶といえば、ツマキチョウ、ミヤマセセリ、コツバメの三種です。いずれも、春に一度だけしか現れない蝶です。高座谷や城山などで三月から五月頃まで見られます。

コツバメが、ブルーのはねをきらめかせながらアセビの花に飛来しているのに出くわすと、今年も春がやって来たかと実感させられる一瞬です。(市教委指導部主幹・古市景一)

難聴者の会・3月例会

日時：3月21日、13時30分
会場：福祉会館14室
対象：難聴者・中途失聴者・高齢難聴者(要約筆記有り)
連絡先：佐藤(022617)

第1回芦屋市内障害者の会

日時：3月28日、13時30分
会場：福祉会館15室
内容：設立総会
連絡先：三木(028382)

芦屋ラグビースクール生募集

練習日：毎週日曜
対象：幼・小・中学生
会費：月500円
申し込み：3月28日、4月3日、13時～15時
青少年センターで、児童同伴、印鑑持参
連絡先：山村(017610)

幼児体操教室(金太郎クラブ)募集

日時：毎週月曜
会場：体育館
対象：3歳・4歳(就園前)
15時～16時15分
40人、4歳・6歳(幼稚園児) 16時20分～17時45分、45人
費用：月5千円
受付：3月8日13時～14時
連絡先：半田(078-412-5902)

芦屋万葉集を読む会会員募集

日時：毎月第1土曜10時～11時30分
会場：市民センター203室
濱口博章氏
会費：月千円
定員：40人
連絡先：大塚(017078)



JR芦屋駅前モニュメント「花 ちきゅう」

芦屋市の新しい顔として誕生したラポルテ東館横の駅前広場モニュメントの愛称が、百七十六件の応募の中から、渡辺敦子さん(芦屋市岩園町)と藤沢りえ子さん(宝塚市)の名称「花 ちきゅう」に決まりました。
美しい地球の自然をイメージしたこのモニュメントは、十六人の子どもたちが地球を守るために手を取りあつて行動し、地球が森林、海、空気、水、川、草原、動物や植物などの美しい自然の宝庫のままであつてほしい、と語りにかけています。

アツちゃんだより



芦屋市少年消防クラブが発足して二年になります。この間、少年たちは、消防出初め式、防災訓練、春・秋の火災予防運動、各種消防訓練などに参加して、火災予防の知識と消火技術の修得に努めて頑張っています。(加入ご希望のかたは本紙七面のごあんないをご覧ください)

三月は、寒気が緩むのと同時に、火に対する注意が緩み始めるのもこの時期です。また、空気が乾燥し、春一番などの強風が吹くなど、火災の発生しやすい条件がそろっています。火災を防ぐのは、一人ひとりの「火の用心」の心構えです。どうぞ火の点検をお忘れなく。



点検を 重ねて築く「火災ゼロ」